

大野市過疎地域自立促進計画（案）に係るパブリックコメントの結果について

パブリックコメントの実施状況

- (1) 案件名 大野市過疎地域自立促進計画（案）
- (2) 募集期間 平成29年8月4日（金）から8月17日（木）までの14日間
- (3) 意見提出状況 提出意見：6件、提出者：2人、提出方法：書面6件・電子メール0件

No.	意見の概要	回答（市の考え方）	修正箇所
1	<p>なぜ大野市全域の過疎地域指定を承諾したのか。これでは、和泉地区がますます過疎化し、大野地区以外の各地区も過疎化してくる。大野地区に集中して整備すると、各地区は取り残される。これでは大野市民一人一人が気の毒である。高齢者や子どもなどの弱い立場の人を犠牲にするような政策で大野市が壊れないように、市職員の英知をしぼって市民一人一人を救ってもらいたい。</p>	<p>平成29年4月1日、国の過疎地域自立促進特別措置法の一部が改正されたことにより、本市を含めた全国の31市町村が新たに過疎地域の要件に該当し、国によって過疎地域の指定がされました。この指定については、市の承諾等を求められるものではありません。</p> <p>今回、市全域が過疎地域となったことにより、これまで過疎対策事業を行ってきた和泉地区を含む市全体の各種事業を実施することとしています。</p>	無

2	<p>これまでの長い間、金森長近公が大野に築いてきたものが守られてきたからこそ、今日の大野らしさが残り、現在も輝く宝物が温存されている。そうしたすばらしいものを、時代の流れや経済の効率化、人口減少、高齢化を理由に変えていくことは、大野を根本から崩すことになり、大野らしさ、故郷、「結」が喪失されるのではないかと心配する。変えることを計画と称して進めているが、とても気がかりである。市のスローガンである「ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまち」の実現に向けた具体性に欠け、市民のメリット、喜びに届くような内容が見えてこない。</p>	<p>市の最上位計画である第五次大野市総合計画で定める将来像「ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまち」の実現に向けては、各種施策を展開しており、今回、市全域が過疎地域となったことを受けて大野市過疎地域自立促進計画を変更することで、さらなる施策推進を図ってまいります。</p>	無
3	<p>「公共施設等総合管理計画との整合」という項目があるが、「大野市公共施設再編計画」を着実に進めることで施設の総量を縮減するとともに早急に計画の見直しに着手し、施設の複合化や集約化にも取り組むことで、さらなる施設総量の縮減につなげるとしている。「大野市過疎地域自立促進計画」は、「大野市公共施設再編計画」を実現するためにあるのか。</p> <p>これでは過疎地域はますます困難で潰れてしまう。もっと応援することを考えて対策を立ててほしい。</p>	<p>市町村において過疎地域自立促進計画を作成する場合、国から留意点等の作成例が示されています。その中では、各市町村で策定する公共施設等総合管理計画に記載された、公共施設等の管理に関する基本的な考え方を転記するとともに、過疎地域自立促進計画における考え方との整合性についての説明を記述することと定められています。</p>	無

4	<p>生産者の組織や後継者の育成により、農業所得の向上と地域の活性化を図る必要がある。このためにも農業地域に未来ある人に住んでもらうことが大事である。地域に家族が住みたくなるよう計画を具体化すべきと思う。人を街に集めず、むしろ広げる対策が必要である。</p> <p>企業誘致対策にしても、誘致でなく大野市民、また若者が起業できるように支援すべきである。市民が必要とするもの、施設、活動を支援するほうが、市民としてもやりがいがあるのではないだろうか。</p>	<p>ご意見いただいた課題については、大野市総合戦略や越前おおの型 食・農業・農村ビジョンに位置づけて各種施策を展開しており、今回の大野市過疎地域自立促進計画の変更により、さらなる施策推進を図ってまいります。</p>	無
5	<p>高齢者をはじめ誰もが住み慣れた地域で安心して住むことができ、人生を全うすることを願っていると思われる。生きがいづくりの対策というよりも、高齢者が何を必要としているか、これまでの経験や体験から何を守っていくべきか等について意見、要望、教えなどを問う機会を設けてはどうか。温故知新を高齢者や熟練者から学べば、きっと 大野らしい自立促進ができるのではないだろうか。</p>	<p>今後も、市の事業展開の中で適切な機会を捉え、高齢者を含めた地域住民の皆様の貴重なご意見をいただきたいと考えております。</p>	無

6	<p>福井県の東の玄関口として、中京、関東などからの来訪者に対し、和泉地区を重点的に活性化してほしい。</p> <p>また、和泉地区に住み続けられる生活環境整備を要望します。</p>	<p>本計画（案）では、和泉地区の特産品や化石等の特色ある資源、新たに整備する化石発掘体験施設をはじめとする各種施設等を活用し、地区内ひいては大野市全体の活性化に取り組んでいくこととしております。</p> <p>また、和泉支所、公民館、福祉センターの統合による施設整備を進めることなどで、より良い住民サービスの質の向上に努めてまいります。</p>	無
---	---	---	---